

# 講義のイントロダクション

プログラミング演習 I

L00

# コース全体の目標

- プログラミング入門で学んだ基礎を使ってプログラムを作成する
  - 目的を与えられて、それを解決する過程を学び・考える

実際的なプログラミングへの発展

# 標準的な講義の進め方

- 説明
  - その週のプログラミング課題全体に共通する説明
  - プログラム構築のためのアイデアの説明
- 演習課題をプログラミング
  - 与えられた課題を各自でプログラミングしてみる
- 講義中に終わらなかつた分は、各自作成して  
土曜日23:59までに提出
  - 基本は講義外でのプログラム作成
  - 時間があれば講義中にもできる、と考えること

# 標準的な講義の進め方

- 小問形式のプログラムは**B問題(基本: Basic)**と**A問題(発展: Advanced)**に分かれる
  - B問題は全て提出が必須（提出×切まで）
  - A問題はできるだけ解くこと
- 小問において変数の与え方に指示のないものは適宜 Dialog などを入力できるようにすること
- 評価
  - 課題・レポートの提出
  - 演習・授業の参加態度
  - 発表会（発表および出席）

# 講義の予定と目標

- 1週～7週
  - 基礎的なプログラミングトレーニング
    - 問題や解法を知っている数学の問題をプログラミングしてみる
    - コンピュータ的な処理（数値解析）の基礎を学ぶ
- 8週～11週
  - パズルプログラミング
    - 目的の処理をさせるための手順や方法を考え実現する
- 12～15週
  - 11週までの経験を元に与えられた問題を解決するプログラムを作成する
  - 理解が十分でない場合には11週目までの復習

# 講義実施の構成

- 各学科 3 クラスに分割して実施
  - 指定クラスに出席する
  - 学期中に担当教員を変更する

	クラス 1	クラス 2	クラス 3
CS	0001-0026	0027-0113	0114-0139
前半	久東	赤石	黄
後半	赤石	黄	久東

	クラス 1	クラス 2	クラス 3
DM	1001-1028	1029-1113	1114-1142
前半	村上	坂本	藤田
後半	坂本	藤田	村上

# Teaching Assistant について

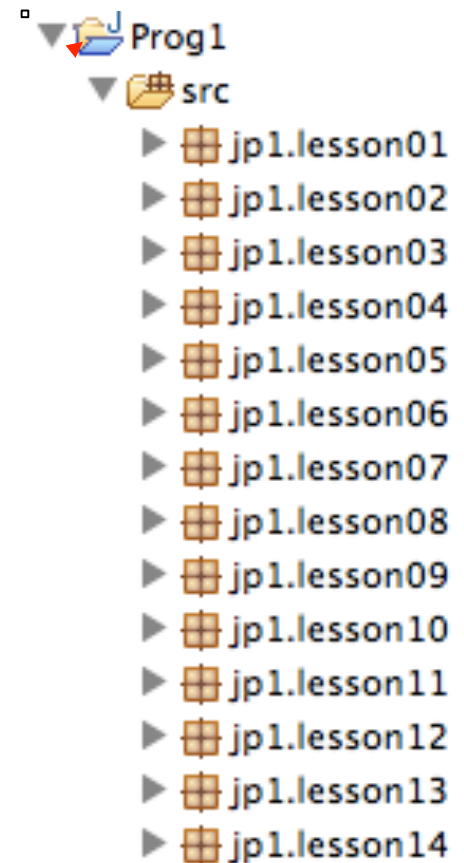
- 授業には教員の他に学生によるTeaching Assistant (TA) が参加
- 主に以下を担当：
  - 演習の補助
  - 質問の受け付け
  - 課題のチェック
- 学生アシスタント（学部生）
  - GBCにも勤務しています

授業で困ったことがあれば  
遠慮なくTAに声をかけて下さい。  
GBCも利用してください。

# 演習の手順

- オンライン資料
  - 授業支援システムから配付する
- プロジェクト
  - Prog1
- パッケージ
  - jp1.lesson01～jp1.lesson14
  - 前週のパッケージをコピーする場合もある

右ボタンをクリックして、「GP Java ツール」で教育用の機能が有効になっていることを確認すること

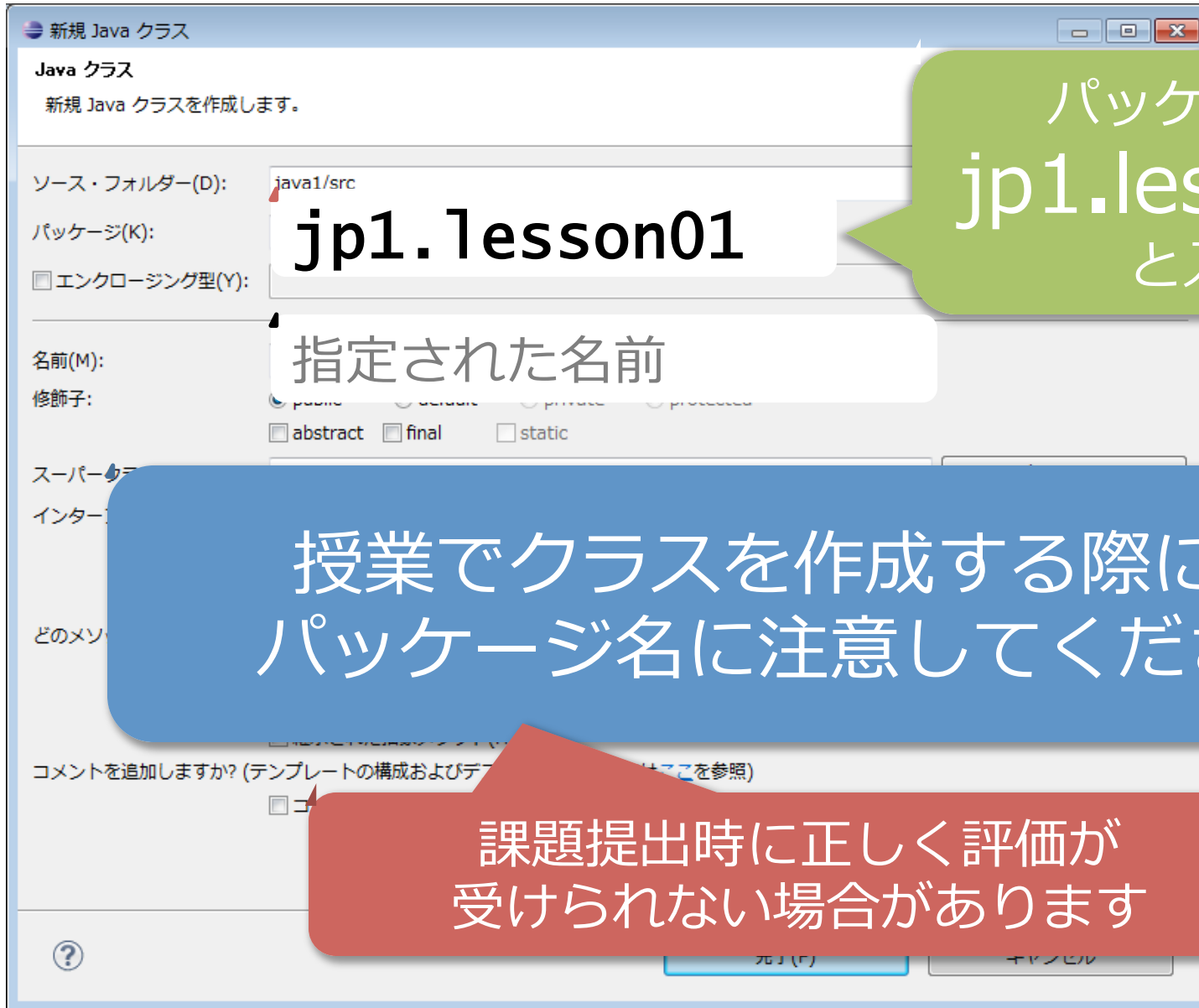


パッケージやクラスの作成の説明は省略  
作り方を忘れた場合は過去のスライドや

<http://java2010.cis.k.hosei.ac.jp/01-2/material-01/>  
を参照すること



# クラス作成時の注意



パッケージに  
jp1.lesson01  
と入力

授業でクラスを作成する際には  
パッケージ名に注意してください

課題提出時に正しく評価が  
受けられない場合があります